

# 地盤工学会関東支部

地盤工学会関東支部は10日、第13回「ソイルストラクチャーコンテスト」を日本大学船橋キャンパス（千葉県船橋市）で開いた。学生や社会人で行くチームが参加し、土質材料を締め固めて造る「ソイルブリッジ」の出来栄などを競った。審査の結果、社会人合同チームが総合1位となった。

参加したのは社会人合同チーム、日本大学、関東学院大学A、関東学院大学B、不動テトラ、山梨大学工学部土木環境工学科後藤研究室、東京都市大学、東京電機大学、三信建設工業の9チーム。

参加者は事務局が用意した4種類の地盤材料と100円ショップ



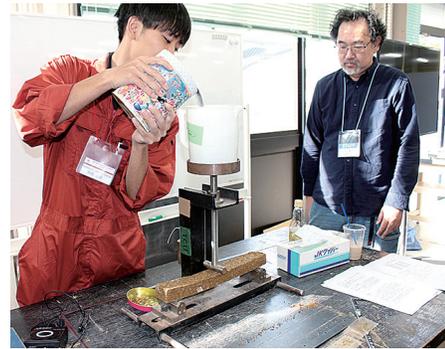
総合1位の社会人合同チーム

## 9チーム参加しソイルストラクチャーコンテスト

で購入した三つの補強剤を使用し、自ら設計したソイルブリッジを作製した。本年度は薄さ、耐荷重をソイルブリッジの質量で割った「ソイルブリッジ値」、プレゼンテーションの3項目で審査した。

総合得点が最も高かった社会人合同チームの構成メンバーは▽和田昌大さん（基礎地盤コンサルタンツ）▽佐藤美美さん（同）▽矢部浩史さん（不動テトラ）▽佐々木朋子さん（アースプライム）▽秋葉拓己さん（応用地質）の5人。チームのコメントとして、「各自の作業分担ができ、それぞれの力を発揮したことが優勝につながった」としている。

### 総合1位は社会人合同チーム



ソイルブリッジの審査

